

わくわく!
生き生き
ワッハッハッ
スマイル



2017→2018

普通に暮らす幸せ /

活動レポート

つむぎかい
社会福祉法人 細会



仲間



日常

365日



働く

信頼 夢

寄り添う



ステップアップ



普通に
暮らす幸せ

ボランティア

地域
づくり 家族



八千代町

共感

サポート

つながり

元気

やりがい



一生命懸



あったかい
ほっこり



あいさつ

私は、この八千代町で生まれ育ち、農家の長男として実家を継いでおりました。

その後、建設業界に参入し数多くの老人福祉施設の建設に携わり、自分でも施設を造ってみたいとの思いが膨らんでまいりました。

この玉樹を建設した土地は、ご先祖から譲り受け、田畑として生きてきた土地です。

私が25歳のとき、この土地で母が倒れ帰らぬ人となりました。私自身は実母に「親孝行」をすることが出来なかったという思いが強くあります。

そこで、この土地を特別養護老人ホームとして活用することで、地域のお年寄りや地域の人々に貢献することができると考え「社会福祉法人 絢会」を立ち上げる決意をしました。

当法人の基本理念である「普通に暮らす幸せ」を一人でも多くの方に感じていただけるような福祉を実践し、地域福祉の向上に努めていきたいと思っております。

今後とも皆様方の変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 絢会 理事長 小野里 勝一



社会福祉法人 絢会
理事長 小野里 勝一



社会福祉法人 絢会
法人本部長 吉川秀貴



特別養護老人ホーム 玉樹
施設長 吉川真弓



もくじ

- 01 あいさつ
- 03 紬会のこと
- 07 たまトピ（玉樹のトピックス）
- 09 イベント
- 14 玉樹で暮らす（生活支援）
- 15 在宅で暮らす（地域支援）
- 16 つながる場（交流）
- 17 楽しみ作り（訪問ボランティア）
- 18 お手伝い（個人・団体ボランティア）
- 19 ステップアップ（研修）
- 21 お金のこと
- 22 数字でみる紬会
- 25 その他の報告
- 27 紬会の未来のこと
 - 中期事業目標 / 中期事業戦略
 - 2018 年度 基本方針
 - 2018 年度 事業計画
- 30 寄付・ボランティア





細会のこと
私たちが目指すもの



基本理念

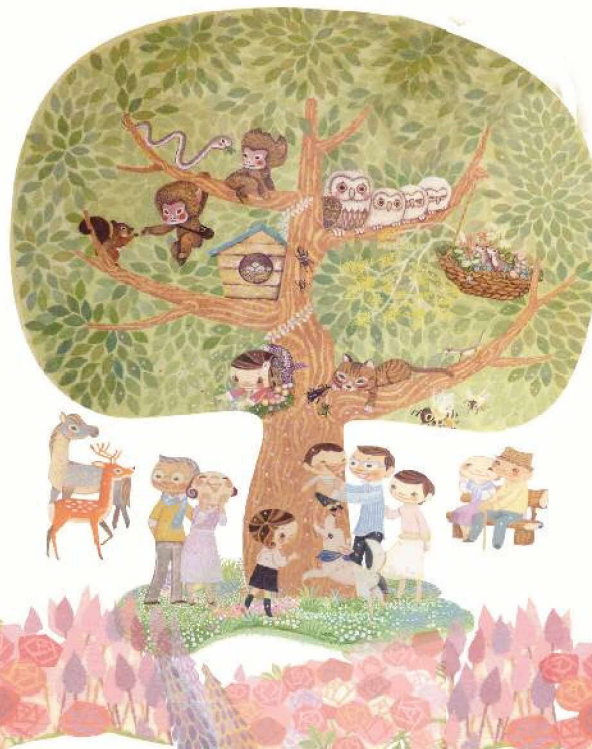
私たちは、

普通に暮らす幸せを

1番大切にしています。

活動によって実現したいことは、
誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を
地域と共に作っていくこと。
です。

そのためにやるべき事は、
一人ひとりとしっかり関わる。
ひとりをちゃんとケアする。
人と人とのつながりを紡いでいく。
ことだと考えます。





生活支援の姿勢 /

お年寄りの方々に

安心して生活していただけるよう努力します。

馴染みの物、馴染みの関係を大切にします。

お年寄りの身体の事を理解する努力をし、出来る事に目を向け心身ともにサポートします。

常にお年寄りの立場に立ち、探究心、向上心をもって継続してケアの質を高めます。

在宅支援の姿勢 /

在宅で暮らし続けるために、

事業所の枠に収まらない複合的な支援をします。

利用者様ひとりひとりと向き合い、潜在的な思いや能力を引き出し、チームとして同じ目標に向かいチャレンジしていき「気持ちを支えるケア」を実践します。

急な状況の変化にも迅速に対応ができ、生活状況に合わせて最善の方向へと一緒に考えることで、家族様の心の負担を少しでも軽く出来る「よりどころ」になります。

利用者様の心を前向きに動かし、「まだまだ出来る事」をサポートしながら心と体を元気にします。

職員への想い /

職員も幸せになるべきです。

人間的な成長は自身もご利用者も、そして周りの人も幸せにしていくと考えます。

働きやすい職場で、やりがいをもって生き生きと働くことが自己実現につながり、

人間的な成長を促すと信じ、人財育成に取り組みます。





細会のこと 法人概要

名称	社会福祉法人細会
主たる事業所	茨城県結城郡八千代町大字菅谷字新田山1021-1
設立年月日	平成16年10月5日
理事長	小野里 勝一

理事	小野里 勝一	(株)小野里工務店 代表取締役
	板倉 実	青山ゼミナール 塾長
	澤木 敏行	学校法人さわき学園 理事長
	中山 勝三	八千代町町会議員
	安田 かすみ	安田司法書士事務所 所長
	吉川 秀貴	社会福祉法人細会 法人本部長

評議員	青木 修一	青木アルミ(有) 代表取締役
	青木 忠次	民生委員
	石丸 一男	元古河市市会議員
	大里 君子	元民生委員
	小島 由久	八千代町町会議員
	小野里 宣則	(株)大栄工業 代表取締役
	直井 秀樹	(有)秀豊 代表取締役

監事	仲内 京子	行政書士
	谷田部 猛	谷田部猛税理士事務所 所長

評議員 選任・解任委員	仲内 京子	監事 行政書士
	川田 水月	外部委員 八千代町商工会職員
	吉川 真弓	特別養護老人ホーム玉樹 施設長

会議開催状況

理事会

実施日	出席者
2017/5/20	理事 5名 監事 2名
6/5	理事 6名 監事 2名
12/8	理事 6名 監事 2名
2018/3/8	理事 4名 監事 2名

評議員会

実施日	出席者
2017/6/5	評議員 7名 監事 2名
12/22	評議員 5名 監事 2名
2018/3/23	評議員 6名 監事 2名

監事監査

2017/5/20	監事 2名
-----------	-------



紬会のこと どんなところ？



住むところ 特別養護老人ホーム 玉樹

対象 要介護3以上の方
※要介護1.2でも特例入所に該当すれば可

定員 50名(5ユニット 各10名)
全個室 ユニット型



泊まる場所 ショートステイ 玉樹

対象 要支援1.2、要介護1～5の方

定員 10名/日、全個室 ユニット型

提供時間 年中無休



通うところ デイサービスセンター 玉樹

対象 事業対象者、要支援1.2、要介護1～5の方

定員 25名/日

提供時間 月～土 9:00～16:30
※12/31～1/3まで休み



通うところ デイサービスセンター じゅげむ

対象 事業対象者、要支援1.2、要介護1～5の方

定員 10名/日

提供時間 月～土 9:00～16:30



ケアプランを作る場所 居宅介護支援事業所 玉樹

営業時間 月～日 8:30～17:30
※12/31～1/3まで休み

介護に関する相談窓口

※料金は介護保険料に含まれているのでかかりません。



学童 たまきっず倶楽部

対象 当法人の子ども

提供期間 夏休み、冬休み

働くお母さんも安心

どこにある？

白菜出荷量日本一の茨城県八千代町にあり、周りは畑や田んぼに囲まれています。



特別養護老人ホーム玉樹

デイサービスセンターじゅげむ





学生アルバイトが増えました。



人手が薄くなってしまいう夕方。介護補助としてアルバイトを募集したところ、学生の応募が多数ありました。多いときは7名の学生が、配膳、お掃除や食器洗い等、職員の補助的な仕事をしてくれます。これからの将来を担う若い世代の人達に、福祉に興味をもってもらえるのは嬉しいこと。玉樹で働いて感じたこと、学んだことが、学生の皆さんにとって将来の可能性が広がるキッカケになったら素敵です。さらに福祉の世界で活躍してくれたらもっと素敵です！※ちなみに、その中の一人「岩田明日香さん」は、茨城県社会福祉協議会が実施する福祉の仕事イメージアップ事業「ふくし“きらり人”」の第1号に任命されました。福祉関連のイベントに招かれたり、ポスターのモデルになったりと大活躍でした。

20
たま
玉樹のト



クイズ王選手権やってみました。



ヨシオさんは普段から分からないことがあると辞書ですぐ調べる勉強家です。ヨシオさんが活躍でき、「キラリ☆」と輝ける場をつくろうと始まったのが「チキチキ大作戦【クイズ王選手権】」です。各事業所の利用者様13名がエントリー。八千代町に関することや季節の行事、昔懐かしの芸能などから問題が出題され、優勝を争います。出場者だけでなく、みんなで楽しむイベントとなりました。観覧の方々も事前に手作りした応援グッズで声援を送り、また、職員も回答者のサポート役や、職員にまつわる問題で参加し、一緒に楽しんでいました。そんな中、見事初代王者に輝いたのは「デイ玉樹 大島様&吉村様ペア」。ヨシオさんの優勝は次年度以降に持ち越しです。

サロン@じゅげむ はじめました。



介護保険だけじゃまかないきれない「困った」の声を解決しようということで、2015年から始まったのが月1回のお買い物バス「ウキウキショッピングバス」でした。そこから、買い物がなくても、もっと頻りに集まりたいとの声があがり、「サロン@じゅげむ」として週1回開催されるサロンが始まりました。利用者様、ボランティアさんが、昼食後に集まりフラダンスを踊ったり、作品を作ったり、今では自主的な活動となっています。賑やかで笑いの絶えない場では、職員はほんのサポート役。

利用者様にとってもボランティアさんにとっても、サロンに来ることが1週間の楽しみとなり、張り合いとなっているようです。



17
トピ
ピックス!

キャリアパス面談 はじめました。



法人で作成したキャリアパス基準をもとに「キャリアパス面談」がはじまりました。人事考課ほど待遇に直結するものではなく、もっとライトな感じで、まずは「法人理念を確認する」「キャリアを考える」「お互いを知る」キッカケです。それにあわせ、キャリアパスにおいて、役職者へのキャリアのみではなく、専門分野において自らのスキルを磨いていくマスターコースを創設しました。各職員の現在の立ち位置を確認し未来の姿が思い描けるようにするためです。評価に対しては、する方もされる方もまだ慣れないようですが、面談に対しては「目指しているものが分かった」「上司としての自覚がでた」「悩みの相談にのってもらえた」等とポジティブな意見が多かったです。

